

スマート農業・水産業推進プログラムの進捗状況について

1 スマート農業・水産業推進プログラムについて

(1) 策定趣旨

本県の農業・水産業の基盤を強化するためにはスマート化を加速する必要があることから、生産現場への技術導入・普及を推進するための実行計画として本プログラムを令和4年3月に策定した。

(2) 対象期間

2022（令和4）年度から2026（令和8）年度までの5年間

(3) 農業の数値目標（目標年度2026（令和8）年度）

農業（耕種農業・畜産業）スマート農業技術を約500経営体へ導入する。

2 農業の数値目標に対する2023（令和5）年度の進捗について

スマート農業技術 導入経営体数 377 経営体（前年比+40 経営体）
 うち 耕種農業 308 経営体（前年比+21 経営体）
 畜産業 69 経営体（前年比+19 経営体）

【耕種農業】技術別導入経営体数

導入技術	経営体数
環境モニタリング装置	195
環境制御装置<加湿器、ヒートポンプ、自動換気装置、CO ₂ 発生装置、ミスト発生装置等>	129
水田の水管理システム	1
田植え機（自動型、直進アシスト型）	3
トラクター（直進アシスト）	31
アシストスーツ	24
草刈ロボット	6
ドローン（農薬散布）＊	9
ドローン（肥料散布）	1
生産・経営管理システム	12
その他**	30
計	441

＊：ドローンの農薬散布の実績は、受益者数20戸を含めない

＊＊：その他の内訳：自動かん水システム16経営体、KSAS（クボタ営農・サービス支援システム）対応米乾燥機6経営体、食味センサ付きコンバイン4経営体、画像認識きゅうり選果機1経営体、自動操舵システム1経営体、遠隔管理システム付き乾燥機1経営体、ドローン（遮光剤塗布）1経営体

【畜産業】技術別導入経営体数

導入技術	経営体数
群管理システム<牛群管理・豚群管理>	21
遠隔監視システム<分娩、発情、異状等の検知>	23
自動換気システム	13
自動給餌・エサ寄せロボット	15
オートソーティングシステム・体重推定装置	4
畜舎洗浄ロボット	2
自動集卵システム	15
哺乳ロボット、搾乳ロボット	12
その他*	13
計	118

*：その他内訳：自動除ふんシステム 8 件、トラクター自動操舵補助システム 3 件、営農アプリ 1 件、販売管理システム 1 件

3 2023（令和5）年度の主な取組について

（1）神奈川県スマート農業推進事業の実施

ア 事業目的

担い手の減少や高齢化が進行し、農業産出額が減少する中、これらの課題に対応し、解決することを目的として、スマート機器の導入により、農作業の効率化を図る取組を支援する。令和5年度より事業開始。

イ 事業内容

（ア）先進的産地育成事業費補助（補助率 1/3 以内、補助限度額 500 万円）

農業者団体が、栽培や集出荷、調整作業において、それらのスマート化に資する機器の導入及び設置、データ分析等に要する経費を補助する。

（イ）小型農業機械電動化・自動化支援事業費補助（補助率 1/3 以内、補助限度額 100 万円）

スマート機器の導入及び設置に要する経費を補助する。スマート機器は、「かながわスマート農業・水産業推進プログラム」の 6（1）のロードマップに記載されている機器、その他栽培や集出荷、調整作業のスマート化に資する機器と認めたものを対象とする。

ウ 令和5年度事業実績

（ア）先進的産地育成事業費補助 2 件

（導入機器）ドローン、コンバイン、乾燥調製ユニット、データ通信システム

（イ）小型農業機械電動化・自動化支援事業費補助 9 件

（導入機器）環境制御装置、直進アシスト型トラクター、草刈りロボット、ドローン等



ドローン
先進的産地育成事業費補助



草刈りロボット
小型農業機械電動化・自動化支援事業費補

(2) スマート農業技術研修会の開催

- ・ 本県農業へ導入が見込まれるスマート技術の機能などを紹介する研修会を、J A神奈川県中央会等との共催により、農業技術センターで実施した。
- ・ 県農業関係機関、生産者団体、J A、J A全農かながわ等から46名が参加した。
- ・ 県におけるスマート農業の取組についての講演や、直進アシスト型トラクターの実演を行った。



直進アシスト型トラクター

4 スマート農業・水産業推進プログラムの見直しについて

- ・ 令和4年3月策定以降も、スマート技術は絶えず技術開発が進んでいることから、継続的に情報を収集し、必要に応じてロードマップを再検討することとしている。
- ・ 今年度、新たな技術の追加や実績等を踏まえたロードマップの見直しを行う予定。
- ・ 新たな技術としては、「自動操舵システム」、「遠隔モニタリング装置付乾燥機」、「遠隔営農支援システム」の3技術を追加予定。